

第19回社長懇話会記録

学校教材メーカーの(株)アーテックの見学と藤原社長の講話

当初7月11日の予定を台風8号の影響で急遽延期しましたが、10月10日は台風一過素晴らしい天気恵まれ、20名の企業経営者の参加を得て開催できました。

今回は八尾市にある、学校教材のグローバル化に挑む会社、株式会社アーテック様の工場を見学しました。

当社の事業内容

本社5階フロアに入ったとたん目に入ってきた教材サンプル棚のアイテムの豊富さに驚かされました。世界中で理科好きの子供を育てるために世界標準(15ヶ国)の科学シリーズ(生物、植物、化学、宇宙、地球、熱エネルギー等12種類)があり、低学年から高学年までの幅広い年齢層に対応した教材を製造販売していますが、企画(デザイナー)と技術(エンジニア)とを融合した、その開発力には驚かされました。

工場見学

新入社員教育は独特で、9ヶ月間に新人だけによる市場調査、見学、企画、立案そして自分たちで設計、試作、デザイン、パンフレットの作成までやることにより、1年で一人前になり、全社員が開発力を持っている会社です。又海外に向けての翻訳は日本人の基本に忠実な翻訳では通じないことがわかり、8人の現地人を採用してネイティブ言語に翻訳し、ネイティブスピーカーがチェックしています。自社開発のブロックに関しては社内で組み立て、実証し、動きに関しても社内プログラミングし、教育用マイコンボード「STUDIINO」を開発して子供から学校の先生までプログラミングが出来るように工夫し、顧客の満足度を上げています。

商品9000アイテムのピッキングシステムは多品種少量の時代にマッチしており大いに参考になりました。

見学時の宇野会長、藤原社長、営業部、各セクションの皆様から心こもる丁寧な説明を受け感謝の一言に尽きます。

藤原 悦社長の講話

理科好きの子供を育てる教材を世界に広めようと、55ヶ国へ特許出願し、STEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics) 教育を応援、さらに三重県のサイエンスネットワークに参加し、また芝浦工大、米国MITなどとも連携するなど、その熱意がひしひしと伝わり、時間が瞬く間に過ぎてしまいました。



交流会

各テーブルとも40歳台と若い社長の熱気ある講演に感銘し、特に新人教育、企画と技術の融合等今後の社業に活かしたいとの称賛しきりでした。

株式会社アーテック様に心より御礼申し上げます。(明石記)

